

<報道発表資料>

令和3年7月6日

「文芸埼玉」第105号の刊行について

県教育委員会では、県内における文芸活動の普及向上を図るため、昭和43年から文芸誌「文芸埼玉」を刊行（年2回）しています。

このたび、第105号を刊行しましたのでお知らせします。

● 内容

第52回埼玉文芸賞受賞作品を掲載

県教育委員会が主催する第52回埼玉文芸賞の応募作品420点から選ばれた、受賞作品17点及び佳作作品27点を掲載しています。

受賞作品のうち小説、エッセイ、児童文学については、全文掲載しています。その他については作品の一部を掲載しています。

○埼玉文芸賞受賞作品

〈詩〉 「不時着」 峯尾 博子（みねお ひろこ）

○埼玉文芸賞準賞受賞作品

小説、エッセイ、児童文学、短歌、俳句、川柳（各2点）

○埼玉文芸賞奨励賞作品

小説、エッセイ、詩、俳句（各1点）

○佳作作品

小説、エッセイ、児童文学（各1点）

詩、短歌、俳句、川柳（各6点）

※小説、エッセイ、児童文学につきましては、佳作第1席を全文掲載いたしました。

● 編集方法

県教育委員会教育長の委嘱した編集委員会（委員長：北畑光男氏）が編集しました。

編集委員

【小説・評論・随筆等部門】

永杉徹夫（ながすぎてつお）・矢内久子（やないひさこ）

【詩部門】

北畑光男（きたばたけみつお）・田中美千代（たなかみちよ）

【短歌部門】

金子貞雄（かねこさだお）・御供平信（みともへいきち）

【俳句部門】

岡安紀元（おかやすきげん）・中山洋子（なかやまようこ）

【川柳部門】

梶野正二（かじのしょうじ）・相良博鳳（さがらはくほう）

【さいたま文学館館長】

銭場正人（せんばまさひと）

● **体裁・発行部数等**

A5判 246ページ 1,400部発行

表紙絵、カット等は、埼玉県美術家協会の協力を得て、県内在住の画家の作品を掲載しています。

○表紙絵 村井進（むらいすすむ）氏

○とびら絵 井上陽照（いのうえようしょう）氏

○目次絵 山内秀夫（やまうちひでお）氏

○カット絵 木島隆夫（きじまたかお）氏、近藤リナ（こんどうりな）氏

○レイアウト 大木英穂（おおきひでほ）氏

● **閲覧等**

さいたま文学館、県政情報センター及び県内公共図書館等で閲覧できます。

また、さいたま文学館、県政情報センター及び県内書店(注文販売、一部書店を除く)で購入もできます。（1部：税込1,100円 送料別）

● **連絡先**

文化資源課文学担当（さいたま文学館駐在）松本

〒363-0022 桶川市若宮1-5-9

電話 048-789-1515 FAX 048-789-1517

E-mail: info@okegawa-culpro.jp